

## 人生の 先輩から…



おくだ とうきち  
奥田 登吉 さん  
(80歳 新曽)

## 「何でもやってみよう」

戸田で生まれ育って80年の奥田登吉さん。小さな頃を思い返すと、いつも友人たちと一緒に遊んでいたそうです。「一番楽しかった思い出は、笹目川に集まって魚釣りをしたことです。とてもにぎやかでした」。

町会長や長寿会会長も歴任し、現在もたくさんの友人との交流がある奥田さんは、町会での旅行をはじめ、民謡の活動、同窓会などでの会話を大切にしているとか。「頼まれると断れない性格が幸いして、いろいろな経験ができました。その結果、みんなと仲良く楽しい話ができることをありがたく感じています」と朗らかに笑います。「考え込まずに、とりあえず一歩前に出ること、何でもやってみることが大事です」と人生を楽しむ秘訣を語る奥田さん。その行動力で人を惹きつける魅力を持った方です。

## こどもアート館



たかしま こうた  
瀧島 光太 さん  
(芦原小学校5年生)

作品名

### 「春のとある日の竹林」

春に出てくる「たけのこ」と、「竹」を想像して描きました。工夫した点は、竹のふしをクレヨンで描いて、上から絵の具でぬってうき上がらせたところと、草をパスで描いてぼかしたところです。



☆戸田市役所すぐ横のビル(広告)  
(南側駐車場横2Fがセコム様のビル)  
☆実務経験豊富な女性司法書士が親切に対応いたします。

## 相続 遺言 成年後見 売買

困ったときの  
頼れる身近なパートナーでありたい。



戸田市民司法書士事務所  
司法書士 原田 由美

048-242-3149

無料相談お気軽に

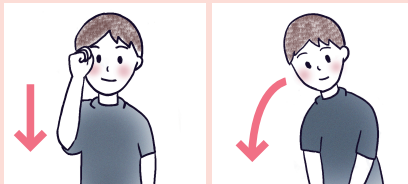
戸田市上戸田一丁目17番19号薬ビル401

## 手話でコミュニケーション

第1回

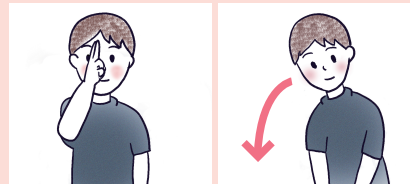
「戸田市手話言語条例」が6月23日に制定され、令和3年4月1日に施行されます。耳の聞こえない方によって大切にされてきた手話が、コミュニケーションの1つとしてもっと身近になるように、今月号から手話コーナーを設けました。まずは日常生活で使える簡単なあいさつからご紹介していきます。  
問い合わせ 障害福祉課(内線297)

### ① おはよう(朝起きることを表します)



右手でこぶしをつくり、こめかみのあたり  
に当て、下ろしてからおじぎします。

### ② こんにちは(時計の正午を表します)



立てた右手人差し指・中指を重ねて額の中央に当て、指を下ろしてからおじぎします。